

平成24年10月25日（木）

## 学校林活動「秋のるんるんフォレスト」

10月25日（木）、<sup>なかちゃんべつ</sup>標茶町立中茶安別小中学校の秋の学校林活動「るんるんフォレスト」が行われ、当センター職員と森林管理署の標茶森林官が講師として参加しました。今年度最後の学校林活動は、全校児童生徒30人が、小学生班、中学生班の二班に分かれ、秋の学校林でいろいろな活動を行いました。

小学生班は、今まで大切に育ててきた実のなる木をネズミの食害から防ぐペットボトル製の食害防止器の取り付けを行った後、これらの木が雪の重みで枝や幹が折れないように雪囲いの設置作業を行いました。

中学生班は、学校林内に設置されている巣箱を、野鳥の利用状況を確認しながら清掃作業を行いました。

最後に、夏の学校林活動のときに設置したシードトラップに落ちたミズナラのドングリを全員で集め、育苗コンテナに播種をしました。生徒達には、これから芽が出る様子や木が生長する過程を観察しながら育ててもらおうこととしました。また、生長したミズナラの苗木は、雷別の自然再生事業などで植樹する考えです。



果樹の冬囲いの様子



ドングリの播種